

【応募用紙】

提出いただいた応募書類（規約・会則等、役員名簿、収支書類を除く）は、活動内容紹介のため、ホームページ上に公開します。

1. 応募者概要

氏名または 団体名	(ふりがな: ほどがやさんちよくびん) ほどがや産直便		
代表者の 役職・氏名 (団体の場合)	(ふりがな: わたなべ ひろこ) (役職) (氏名) 代表 渡邊 廣子	会員数 (団体の場合)	(令和2年3月現在) 6名
ホームページ アドレス		活動開始年月	平成 21 年 7 月
活動地域 (複数選択可)	1 横浜市 (保土ヶ谷) 区 2 横浜市全域 3 その他()		
活動分野 (複数選択可)	1 川・海・水 2 緑・樹林 3 農業 4 3R 5 環境教育・学習 6 生物多様性 7 地球温暖化対策 8 その他()		
活動の目的や ねらい	地域農業の現状を学ぶと共に、地産地消を区民に広げ、CO2削減・地場産業の発展と地域の活性化をめざすこと		
過去に受けた表彰 および受賞年度	(例)横浜□□賞(平成○年度)		

2 最近3年間の主な活動

	活動・取組・イベント等の名称 発行した印刷物等の名称	参加人数、 発行部数等	詳細内容
平成 30 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・朝市街道 ・宿場朝市「ごうどいち」 ・保土ヶ谷宿場まつり ・ほどがや朝市 ・花フェスタ、区民まつり ・まなぶん祭り ・農産物直売所マップ更新 ・地域づくり大学校講師 	<ul style="list-style-type: none"> 1,081 人 400 人 700 人 2,500 部 28 人 	<p><u>朝市街道</u>：旧東海道沿いを中心に、時計店、呉服屋さんなど（8か所）のお店の前で、「ほどがや産野菜」を販売。毎週火曜日</p> <p><u>宿場朝市「ごうどいち」</u>：保土ヶ谷宿で江戸時代から昭和20年代頃まで開催されていた神戸市を現代風に復活。「ほどがや産野菜」を販売。毎月第1日曜日</p> <p><u>保土ヶ谷宿場まつり</u>：区内飲食店の協力を得て、ほどがや産野菜を3種類以上使った「ほどがや弁当」を販売。毎年10月頃</p> <p><u>ほどがや朝市</u>：区役所と協働で区役所前広場にて、農家さんによる農産物直売の朝市を実施。毎月1～2回</p>
令和 元 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・朝市街道 ・宿場朝市「ごうどいち」 ・保土ヶ谷宿場まつり ・ほどがや朝市 ・花フェスタ ・まなぶん祭り ・農産物直売所マップ更新 	<ul style="list-style-type: none"> 1,091 人 200 人 700 人 2,500 部 	<p><u>花フェスタ（5月）、区民まつり（10月）</u>：保土ヶ谷区の2大イベントに区役所と協働して出展。地産地消のパネル展示やクイズの出題等により地産地消の推進を図っている。</p> <p><u>まなぶん祭り（保土ヶ谷生涯学習フォーラム）</u>：地域活動団体の交流及び住民への活動アピールを行う場に参加し、ほどがや弁当の販売や野菜の直売を行い、地産地消のPRを行っている。毎年11月</p> <p><u>地域づくり大学校講師</u>：地域づくり・まちづくりなどの地域活動を学ぶ講座（区事業）で、地域で活動する団体として活動報告</p>

			や団体運営の説明、修了生へのフォローなどの協力を行った。
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・朝市街道 ・宿場朝市「ごうどいち」 ・ほどがや朝市 ・小学校出前講座 ・農産物直売所マップ更新 	<p>463 人</p> <p>51 人</p> <p>6,000 部</p>	<p><u>小学校出前講座</u>：区内の小学校授業で、区内の魅力再発見の1テーマとして地産地消に関する出前講座を実施。昨年、区役所が対応した1校について今年度から一緒に対応。</p> <p><u>ほどがや農産物直売所マップ</u>：平成22年度に作成し、地産地消のPRに活用。現在は、区役所がマップの印刷、管理等を行っており、更新時に協力をしている。</p>

※ 現在活動休止中の場合でも、今後継続して取り組む見込みがある場合は応募の対象とします。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、現在活動休止中の場合には、「詳細内容」の部分にその旨を御記入ください。

3 地域との関わり

	活動・取組等の名称	詳細内容
自治会・町内会との関わり	・ほ도가や弁当の販売	自治会町内会のイベント等で、ほ도가や産野菜を使った「ほ도가や弁当」を利用いただき、保土ヶ谷産野菜及び地産地消のPRを行っています。
学校との関わり	・小学生と飲食店のコラボによるレシピ作成 ・小学校出前講座	・区政 90 周年を記念して、小学生から「ほ도가や産野菜を使ったレシピの作成」の企画提案を受け、区内農家、飲食店の調整役となり「保土ヶ谷産野菜カレー」を開発、販売を行いました。(平成 29 年度) ・区内の小学校授業で、区内の魅力再発見の 1 テーマとして地産地消に関する出前講座を実施しています。依頼などに応じて都度対応しているが、令和 2 年度は区役所と協力して 1 校で講座を実施しました。
他の市民団体との関わり	・朝市街道 ・宿場朝市「ごうどいち」 ・保土ヶ谷宿場まつり	保土ヶ谷区内の団体や個人が連携・協働・運営するまちづくり共同体である「ほ도가や人・まち・文化振興会」の構成団体の一つとして、各種イベント等で野菜直売などを行い、地産地消の推進を図っています。(平成 25 年度～) 各活動の詳細は3ページ「最近3年間の主な活動」を参照
企業等との関わり	・小学生と飲食店のコラボによるレシピ作成(再掲) ・「農産物直売所マップ」掲載のほ도가や野菜使用店との仲介	・平成 23 年に「ほ도가や農産物直売所マップ」を“ほ도가や産直便”が作成し、地産地消の PR に活用しています。マップには、ほ도가や野菜を使用する飲食店も掲載しており、更新の際には区役所と情報共有を図り、飲食店との仲介も担っています。
行政との関わり	・ほ도가や朝市 ・「農産物直売所マップ」更新協力 ・地域づくり大学校への講師参加	・区役所と協働で区役所前広場にて、農家さんによる農産物直売の朝市を実施。毎月 1～2 回(再掲)(平成22年度～) ・平成 23 年に、「ほ도가や農産物直売所マップ」を“ほ도가や産直便”が作成し、地産地消の PR に活用しています。現在は、区役所がマップの印刷、管理等を行っており、更新時に当該団体の協力を得ています。 ・地域づくり大学校で、活動報告や団体運営の説明、修了生へのフォローなどの協力を行いました。(平成 30 年度)
その他、環境以外の分野との関わり	ほ도가や生涯学習フォーラム「まなぶん祭り」	まなぶん祭りの実行委員会として、運営に携わり、地域活動団体のアピールを行う場の確保にも積極的に取り組み、地域活性化に寄与しています。

4 団体の発足経緯／活動を始めたきっかけ、動機

※立ち上げた主体、どのようにして活動に携わる人が増えてきたのか等も合わせ、具体的に記入してください。

※個人の方は、活動を始めたきっかけについて記入してください。

“ほ도가や産直便”は、平成 20 年に区役所が開催した、保土ヶ谷の都市型農業の現状や様々な地産地消について学ぶ講座の受講生が、地産地消の推進と地域活性化を図るために立ち上げた団体です。講座で知った地元農家や直売所のことを「地元の人にもっと広めたい。」「頑張っている地元の農家さんを応援したい。」という思いから、

区内の農産物直売所を案内するマップの作成を始めました。地産地消に関する講座や研修、現地の見学等により知見を広めながら、区内の農家を1軒1軒訪ねて協力を依頼し、3年の年月をかけて直売所マップを完成させました。この取組を通じて、多くの農家さんとの関係性を築くことができ、イベントや朝市で直売等を行っていただくことにつながりました。

5 今までの活動

活動の目標・ねらいに対する成果

「ほ도가や農産物直売所マップ」は累計で1万部以上発行しており、区内の各施設に配架する他、花フェスタ・区民まつり、朝市などの各イベントで配布を行ってきました。保土ヶ谷区庁舎で実施している朝市では、区役所にお越しになった区民の方など、毎年1,000人以上の方が新鮮野菜を購入してくださっています。昨年の花フェスタでは200名の方にアンケートにご協力をいただき、地産地消の良い点を広くPRすることができました。また、新たに区内に転居されてきた方にも多く立ち寄っていただき、保土ヶ谷区の農地や農家、直売所について知っていただくことができました。

地域で活動する団体として、他の団体と協力して地域活性化にも取り組んでおり、「ほ도가や人・まち・文化振興会」のメンバーとして様々なイベント開催に携わったり、「まなぶん祭り」の実行委員会のメンバーとして運営に協力したりと、地域活性化、団体連携の推進に貢献しています。

生物多様性に関する取組（生物多様性特別賞の選考の参考とします）

※取組の中で、生物多様性に関するものを記入してください。

（1ページ「生物多様性特別賞について」に事例を記載しています。）

6 今後の活動方針

※次年度以降の目標や、活動継続のためにどう引き継いでいくのかも含めて具体的に記入してください。

※現在活動休止中の場合でも、今後の活動の見込みや方針について御記入ください。

今回のコロナ禍において、屋外で野菜の購入ができる直売所や朝市に注目してくださる方が増えたと感じています。そのため、このような状況でも行政や地域の活動団体と協力しながら、住民の方が地場野菜を手にする機会や情報を提供し、「新鮮野菜の美味しさ」と「地産地消による環境へのメリット」を多くの方に知っていただけるよう取り組みを継続していきます。

また、行政機関においても地産地消を推進するため、イベントへの出展や朝市、情報発信など様々な取組を行っているので、引き続き協力をしながら地産地消の推進及び地域活性化に取り組んでいきます。

さらに、“ほ도가や産直便”の活動を継続性のあるものとするため、イベント等を通じて活動に参加して下さる方を増やすための声掛けなども今後積極的に行っていきたいと考えています。

7 審査にあたり、最も注目してもらいたい取組、PRポイント

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第28回は、審査会場でのプレゼンテーション（自己アピール）を実施しません。審査の参考とするため、最も注目してもらいたい取組・PRポイントについて具体的に記入してください。

【例】

- 最も注目してもらい・評価してもらいたい取組
- 一番成果があがっていると思う取組
- 他の団体と異なる自分たちの強み・独自性
- 取組の過程で、どのような努力・苦労があったか など

“ほ도가や産直便”の最も大きな成果は、「ほ도가や農産物直売所マップ」の作成とそれを通じて地元農家さんとの関係性を構築したことです。

「ほ도가や農産物直売所マップ」は当団体が結成当初に行った取組で、作成までに3年の年月を要したものです。直売所の場所がどこか定まっていない状況でのマップ作成開始でした。そのため、JA各支店や周辺農家さんに直売所を紹介してもらい、1軒1軒訪ねて趣旨の説明と協力をお願いして回りました。

この取組によって区内の直売所が可視化できるようになり、当該マップは現在でも住民へ地元を知ってもらい、地産地消をPRするツールとして活用されています。

また、この取組で地元農家さんとの関係性を構築することができたため、当団体関わっている様々なイベント等に農家さんが出店していただき、住民が地場野菜を手にとり、地産地消を体験する機会を創出することにつながっています。

その他にも、農家さんを通じて区内で地場野菜を取り扱う飲食店の方とつながることで、学校・農家・飲食店をつなげる役割を担うなど、農家さんとの関係性を構築できたことが様々な地産地消の取組を行う際の基盤になっています。

地産地消を広めるには言葉や絵で理解してもらうだけではなく、実際に食べて、感じて、良さを実感していただくことが大切だと考えています。その点で、“ほ도가や産直便”は地元農家さんとの関係性を基に、住民の方に地元野菜を直接提供する場を設けることができ、地産地消を推進するうえで非常に大きな強みを持っています。これはマップ作成時の地道な取組とこれまで取組を継続してきたことによる成果です。

詳細・補足資料

○「ほどがや産直便」の生い立ち（２００８～）

保土ケ谷の都市型農業の現状や様々な地産地消についての「講座」を学んだ受講生で、さらに地産地消を広げたいと「ほどがや産直便」というグループを立ち上げ、保土ケ谷の地域活性化に取り組んでいます。



地産地消講座風景

○ほどがや農産物直売所マップの作成（２００８～２０１０）

保土ケ谷区まちづくり補助金を申請、３年かけて講座、研修、見学を重ね、２０１１年１月に完成。保土ケ谷には、畑、果樹園、田んぼもあります。

- ・そこで作られている野菜や果物についてもっと知りたい。
 - ・生産者の顔の見える採れたての農産物を食べたい。
 - ・身近にある農産物の直売所を地域の人にもっと知らせ、頑張っている地元の農家を応援したい。
- そんな思いで「農産物直売所マップ」を作成しました。

現在は、直売所のみならず、ほどがや産野菜を使用している飲食店もマップに掲載し、地産地消の推進を図るツールとなっています。



拡大版は別添資料参照

○地産地消推進の取組

1 まちなか農家さんのほ도가や朝市の開催（2010～）

“ほ도가や産直便”と区役所の協働により、農家さんの協力をいただき、区役所前広場で開催しています。

毎月第4金曜日の9時30分から（野菜が多く採れる、5月、6月、7月、10月、11月、12月は第2土曜日も開催）



2 地産地消のPR

- ・花フェスタ、区民まつりへの出展
- ・まなぶん祭り（ほ도가や生涯学習フォーラム）、宿場まつり、フリーマーケット会場で野菜直売



平成29年度区民まつりの出展状況

3 ほどがや・人・まち・文化振興会（まちづくり共同体）（2013～）

・朝市街道

旧東海道沿いを中心に、時計店、呉服屋さんなど（8か所）のお店の前で、農家さんが直接届ける「ほどがや産野菜」を販売しています。 毎週火曜日10時～



呉服屋さん前



シバタ商店前



蕎麦屋前

・宿場朝市「ごうどいち」

保土ヶ谷宿で、江戸時代から昭和20年代頃まで開催されていた神戸市を現代風に復活。保土ヶ谷宿ならではの名物やほどがや産野菜の販売

毎月第1日曜日 10時～（8月、1月を除く）



- ・小学生等とのつながり 坂本小学校4年生

保土ヶ谷区制90周年を記念して、坂本小学校4年生が、ほどがや産野菜を使ったレシピを作りたいと授業の中で企画しました。

ほどがや産直便は、ほどがや朝市への見学（7月）から相談を受け、農家さんの紹介など協力しました。

上星川にある日帰り温泉「満天の湯」が賛同。食事処の料理長が子供たちと共同して「保土ヶ谷産野菜カレー」を開発。

平成30年2月14日から19日まで、食事処「山水草木」で販売しました。

その他、岩崎小学校、富士見台小学校、保土ヶ谷小学校、子育てグループにおいて地産地消講座を実施しました。



完成した「保土ヶ谷産野菜カレー」



試食

4 ほ도가や弁当の販売

「食から伝えるほどがやの魅力」をテーマに保土ヶ谷区産野菜を使った「ほどがや弁当」を開発しました。このお弁当は、旬のほどがや産野菜を3種類以上使っている点が特徴です。



じゃがいも



にんじん



小松菜



横浜 ほどがや農産物 直売所マップ

発行：保土ヶ谷区「地産地消」事業 保土ヶ谷区政推進課
TEL 045-334-6380 FAX 045-333-7945

編集・協力：ほどがや産直便
横浜農園

2019年10月発行



1 斎藤 幸男

住所 上菅田町600-3
電話 045-381-3459

野菜
営業 年中無休
時間 10時～19時

低農薬の安心安全の旬の野菜を食べてください。

10 金子 美津

住所 西谷町1232
電話 045-381-2693

野菜
営業 金曜
時間 7時～売切れまで

量は多くありませんが、端境期を少なくしようと頑張っています。

16 三村薫農園

住所 川島町886
電話 045-373-7921

野菜
営業 年中無休 (年末年始・雨天休業)
時間 11時～売切れまで

畑に出ている時は声をかけてください。

22 横浜中部地区市民朝市

住所 花見台4-2 保土ヶ谷公園前 (ミニ運動場)
電話 045-948-2481 (横浜市北部農政事務所)

野菜・花植木
営業 第1・第3日曜 (1月休業)
時間 7時半～8時半

農家7軒が30年前から開催しています。

28 osteria Luna Piccola

住所 星川3-10-44
電話 045-512-9668

イタリアン
営業 月～土(ランチは平日のみ) (日曜・祝日定休)
時間 11時～14時 (ラストオーダー13:00)
18時～22時 (ラストオーダー20:30)

使用している野菜 区内の季節の野菜全般

15 松野 重信

住所 上菅田町483
電話 045-381-1179

野菜
営業 不定期
時間 10時～売切れまで

全品100円で販売しています。

11 渡邊農園

住所 神奈川区羽沢南3-7
電話 045-383-5982

野菜
営業 年中無休
時間 9時～売切れまで

有機肥料・低農薬の旬の野菜を味わってください。

17 石井農園 青空やさい

住所 川島町994-3
電話 045-371-5409

野菜
営業 日曜 (水・木不定期)
時間 9時～売切れまで

直売所裏の畑で採れた新鮮野菜を販売しています。出来るだけ対面販売をモットーにお客様とのふれあいを心がけています。減農薬でやっています。

23 塩川花風園

住所 藤塚町13-40
電話 045-351-7007

鉢花・苗・寄せ植え
営業 年中無休

100種類以上の花苗を育てています。土づくりからしています。シクラメンは冬の人気商品です。

29 お肉とお魚 MICHIBA～ミチバ～

住所 川辺町5-3 マック星川101
電話 045-465-6606

創作和・洋食
営業 月～土(日曜定休)
時間 11時半～14時 (ラストオーダー13:45)
17時～23時 (ラストオーダー22:00)

使用している野菜 水茄子、甘長唐辛子 ※季節によって変わります

14 白井農園

住所 旭区川島町3083
電話 045-381-0029 090-2410-7415 (直売日は携帯電話へお願いします)

野菜
営業 年中無休
時間 月・水・金 14時～18時

有機肥料、低農薬で頑張っています。

12 藤巻農園直売所

住所 岡沢町112
電話 045-331-4549

野菜
営業 月・木・金・土
時間 8時半～20時

自分で食べて美味しいと思う野菜だけ販売しています。旬の新鮮な野菜をどうぞ。

18 やさい直売所

住所 川島町927
電話 045-371-5400

野菜
営業 年中無休 (年末年始・お盆・雨天休業)
時間 14時～売切れまで

栽培方法を工夫し減農薬を心がけています。横浜市環境保全型農業推進者認定を受けています。

24 お好み焼き ならび矢

住所 新井町463-3
電話 045-373-6325

お好み焼き
営業 火～日(月曜定休)
時間 17時～23時

使用している野菜 キャベツ、とうもろこし、トマト

30 パーネ ディトゥッティ

住所 天王町1-1-9
電話 045-465-4503

パン屋
営業 火・水・金・土
時間 11時～18時

使用している野菜 小松菜、じゃがいも、人参、旬の野菜

13 FRESCO (フレスコ)

住所 西谷町962
電話 045-381-2881

野菜
営業 月・水・金 (3月～4月10日頃まで休業)
時間 14時～18時

横浜市環境保全型農業推進者認定を受け、土づくり、堆肥づくりからこだわっています。

14 なないろ畑

住所 川島町1215
電話 045-373-5620

野菜・果物
営業 年中無休 (年末年始・雨天休業)
時間 9時半～17時半 (日没まで)

なるべく直売所に出向き、お客様とお話しています。県農業技術センターと協同し新しい農作物に挑戦しています。

19 山本温室園

住所 仏向町457
電話 045-332-2127

野菜
営業 不定期 (4～7月)
時間 10時～12時、13時半～18時

房採りトマトは健康にいいです。オレンジ式温室で作っています。

25 バニヤンツリーベーカリー

住所 上星川3-2-24
電話 045-459-5791

パン屋
営業 火～土
時間 10時～18時半

使用している野菜 季節ごとの旬な野菜

11 宿場そば 桑名屋

住所 岩井町21
電話 045-331-0233

日本そば
営業 金～水(木曜定休)
時間 11時～21時

使用している野菜 主にじゃがいも、人参、キャベツ等 (季節によって変わります)

8 白井 FARM

住所 西谷町1087
電話 045-381-4905

野菜
営業 月・水・金
時間 8時～売切れまで

お電話で野菜のとり置き等もしています。

14 晴美農園

住所 川島町1259
電話 045-373-5647

野菜・果物
営業 12月中旬～5月中旬

苺をメインに12月中旬頃から5月中旬頃まで販売しています。不定期で野菜も販売しています。

20 山本農園

住所 仏向町700
電話 045-332-2127

野菜
営業 月、水、金、土
11月初旬～8月中旬
10月～12月30日
時間 9時～12時、13時半～17時

自宅隣直売所販売。地場産の新鮮な野菜をどうぞ。

26 旬のご馳走ごはん「山水草木」

住所 上星川3-1-1 (満天の湯内)
電話 045-372-6690

和食
営業 平日 10時～24時
土日祝 7時半～24時 (お食事ラストオーダー23時、ドリンクラストオーダー23時半)

使用している野菜 区内で採れた季節の野菜

12 浜懐石 つねとら

住所 新桜ヶ丘1-36-6
電話 045-351-3557

和食
営業 木、第3水曜日定休日
時間 11時半～14時半
17時半～22時

使用している野菜 じゃがいも、ナス、胡瓜、トマト、大根、白菜、カブ、長ネギ

13 JA横浜新桜ヶ丘支店直売所

住所 新桜ヶ丘1-20-28
電話 045-351-7171

野菜
営業 年中無休 (年末年始休業)
時間 10時～売切れまで

6軒の農家が毎日交代で販売しています。

15 グリーンスポットさかうえ

住所 川島町883
電話 045-371-1830

野菜
営業 年中無休
時間 10時～

目の前が畑!!いつも新鮮で、からだにやさしい安心・安全な、とれたて野菜を販売しています。

21 福田園芸

住所 仏向町1450
電話 045-332-2028

花・苗
営業 不定期

春は苗(花・野菜)、冬はシクラメン・パンジー等を販売しています。

27 ダイバー

住所 星川3-7-22
電話 045-335-0744

日替定食(和食)
営業 月～土(日・祭日定休)
時間 11時半～14時半

使用している野菜 じゃがいも、人参、ナス、胡瓜、ホウレンソウ、小松菜、キャベツ、枝豆、長ネギ、大根

33 ほどがや弁当

電話 045-333-6853
FAX 045-333-6875

お弁当
営業 お弁当とオードブルの店ワイズ FAXによる予約販売 区民まつり・ごうどいち・保土ヶ谷宿場まつり・その他イベントで販売

使用している野菜 保土ヶ谷産野菜を3種以上使用 (予約販売10個以上@650円(税込))



横浜 ほ도가や農産物 直売所マップ

🏠 --- 直売所 🏠 --- 飲食店

生産者の方々はさまざまな形で、
地域(地元)に農産物を提供しています。

直売所
畑のそば・
農家の軒先で
直接販売

近くにお住まいの
方に便利!

直売所
朝市・JA直売所
地域のコミュニティ
などで販売

地域の活性化に
貢献!

ひき売り
農作物を
車に乗せて
販売

お年寄りに
優しい!

保土ヶ谷区内露地野菜の旬と販売時期の目安
野菜の育成状況・天候により変わる事がありますのでご了承ください。

種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ねぎ		西谷ネギ	普通ネギ									
大根												
かぶ												
ほうれんそう												
小松菜												
みずな												
キャベツ												
レタス												
ブロッコリー												
カリフラワー												
玉ねぎ												
じゃがいも												
キュウリ												
トマト												
アスパラ												
インゲン												
なす												
トウモロコシ												
枝豆												
オクラ												
サツマイモ												
ごぼう												
里いも												
人参												
春菊												
白菜												



直売所へ 行ってみよう!

天候によって
商品が並ばないことも
あるので気をつけて

小銭を用意して
行きましょう

売り切れると
店じまいに
なることも

野菜は生もの、宝物。
大切に扱ってね

地産地消

「その土地で採れたものを、その土地で消費する」
おいしい野菜で、あなたの食卓を彩ってみませんか?

地産地消はイイことづくめ

地元でとれたもの、又は作られたものをその土地で消費するので地域を元気にします。
近いから輸送にともなうCO₂削減につながり、環境に優しい。
身近なところで、旬の野菜や果物を買う嬉しさがあります。
生産者の顔の見える安心な買い物ができます。

ほ도가や産直便

わたしたちが、住み・暮らす—横浜、保土ヶ谷の都市型農業の現状や、
様々な地産地消について、「講座」を通して学んだ私たちは、
「ほ도가や産直便」というグループを立ち上げ、保土ヶ谷の地域活性化に取り組んでいます。

保土ヶ谷の農業を知る

この保土ヶ谷には、畑、果樹園、田んぼがあります。
そこで作られている野菜や果物についても知りたい。
生産者の顔の見える採れたての農産物を食べたい。
身近にある農産物の直売所を地域の人にもっと知らせ、
頑張っている地元の農家を応援したい。
そんな気持ちから、「農産物直売所マップ」を作成しました。(2010年初版)

主な活動

- まちなか農家さんのほ도가や朝市
- 小学生などの地産地消のつながり
- まちづくり事業への参画
 - ・朝市街道
 - ・宿場朝市「ごとういち」
 - ・ほ도가や弁当の企画 など

ほ まちなか農家さんのほ도가や朝市

📍 会場 川辺町2-9 (区役所前広場)
☎️ 電話 045-334-6380
🕒 営業 第4土曜(月により変更あり)
🕒 時間 9時半~売切れまで

農家さん、ほ도가や産直便、区役所がコラボで朝市。
「まちなか農家さんのほ도가や朝市」は、
ほ도가や産直便と区役所の協働により、区内の農家さんの協力をいただき、
地産地消をととのえ、活力と魅力のあるまちづくりを目指しています。
※荒天時は中止となります ※出来るだけマイバックをお持ちください

朝市街道 (ほ도가や 人・まち・文化振興会)

📍 (住所) ① 現場そば 桑名屋 ⑤ ス工時計店
② かたがら・スペース しばた ⑥ WEショップ星川店
③ 地域活動センター トラック ⑦ 親子のつどいの広場
④ ひろた屋 (呉服屋) 星の子

🕒 (営業) 火曜午前 (時間) 10時~売切れまで

毎週火曜日は「朝市街道の日」10時~売切次第終了!
まちの賑わいを取り戻そう! まちに親しみ、安心できる、楽しめるまちに。
旧東海道沿いを中心に、農家さんが直接届ける「ほ도가や産」の新鮮野菜を
街道で販売します。

保土ヶ谷の農業って? ひとくちメモ

西谷ネギは品種が引き継がれてきた
西谷のブランド。

じゃがいもを長期保存する方法は、いも
10キロにリンゴ1個を段ボールに入れ
るとリンゴから発生するエチレンが、
いもの芽の成長を抑えます。

「ほ도가や☆元気村」グループが、
児童と一緒に農体験。湧水も利用し、
食・農を学んでいます(川島地区)。

「ほどじゃが焼酎」が保土ヶ谷区制
80周年を記念してキタアカリという
品種でつくられました。